



紹介者

**井上 ゆかり**

日本ケロッグ  
代表職務執行者社長

**今井 斗志光**

豊田通商  
社長・CEO



## GEMBALITY

仕事柄世界中の国へ行きます。

訪問国は130カ国以上(中でもアフリカは54カ国中45カ国ほど行きました。それ以外の地域も結構まんべんなく、笑)。

行った先では、ホテルと仕事場の往復だけでなく、なるべく街角や路地裏を散策するようにしています。

例えば朝少し早く起きてホテルの周りを5~6km ジョギングしてみたり、ラジオ体操みたいなのをしていればそこに参加してみたり、中国なんかでは、日本の古い歌謡曲(キロロとか)で太極拳風の踊りをしていたりで、列の後ろに気軽に入れてくれます。夕方散策するときは、市場をブラブラして季節の野菜果物をみたり、寺や教会があれば、入って座ってみたり、小物を買ってみたり。最近はスマホを持っているので、道端の仏像や、銅像や、看板や、変なオブジェの写真を撮るのも好きで、Google フォトには世界中の珍風景が並んでいます。

弊社には、GEMBA (現場) + REALITY (現実) を足した造語で「GEMBALITY」というDNAがあって、このバーチャルな時代でも、必ず自分の足で現場に立って、現実と正対する遺伝子を大切にしています。

何故? という質問は野暮なのでしないルールですが、自分自身で世界中の街角を散策していると、五感(六感?)を通してさまざまな情報が入ってきて、心身の深層に入っていくような感覚があります。

何よりそこで暮らしている普通の人々、特に学校で遊んでいる子どもたちや、公園でくつろいでいるお年寄りなどを見ると、どこの国の人も、幸せであってほしいという気持ちになりますね。

▶▶ 次回リレートーク

**平手 智行**

グーグル・クラウド・  
ジャパン合同会社  
日本代表